

オンライン実践コース

症例プレゼンテーションに関する具体的指針

I. プレゼンテーションのための担当ケース条件

- ①担当症例は 1 ケースとなり、3 回のプレゼンテーションは同じ症例となります。
- ②何らかの発達障害に関する診断、もしくは疑いのあるケースであり、感覚統合障害の観点から解釈、治療が効果的であると考えられるケースとなります。
- ③事例の年齢は指定しません。(④の検査が可能な年齢となります)
- ④以下の検査結果のデータの準備が必要となります。(Bコース解釈症例レポートに準ずる)
 - * JMAP、もしくはJPAN (必須) *臨床観察 (必須)
 - *JSI-R や感覚プロファイルなどの情報
 - *WISC などの知能検査や他の認知検査
 - *その他 WAVES、フロスティック視知覚検査、などの情報
- ⑤症例の担当年数(治療経過年数)などは指定しません。
- ⑥今回のケースFBをセッションに反映していただくために、できる限り受講希望者の担当症例でお願いいたします。
- ⑦協力者、申請者、施設長(所属長)の個人情報の利用目的と利用に関する同意書が必要です。加えて申請者には情報流出防止に関する誓約書を頂きます。

II. プレゼンテーションのための映像に関する条件

- ①映像の中に他の子どものセッションが同時に入らないようにお願いします。
- ②映像は、始まりから終わりまでの 1 セッションを編集することなく録画してください。
- ③撮影は、三脚による固定ではなく、関係者による移動撮影をお願いいたします。
- ④撮影は、子どもの声やセラピストの声が拾える空間、位置関係にて撮影ください。
- ⑤撮影は、子どものアップとかではなく、セラピストと子どもの関わりがわかるように撮影ください。
- ⑥セッションは、基本的に通常的环境中で撮影をお願いします。ただし、職場での撮影が難しい場合は、他施設を利用した撮影でも構いません。
- ⑦セッションは、担当セラピストのみにて実施してください(通常のセッションスタイル)。
- ⑧映像時間は、職場にて指定されているセッション時間となります。時間編集の必要はありません。
- ⑧プレゼンテーションに使用する映像は、できる限りこどもの顔にモザイク又は、ぼかし加工を施してください。

III. オンライン実施における注意事項

- ①プレゼンテーションは、原則、職場からの配信をお願いいたします。
- ②セキュリティ対策が施された PC の使用と動画再生が可能なスペックの確認をお願いいたします。
- ③実践コースの受講者以外のオンラインへの参加、聴講をお断りいたします。
- ④オンライン上に流れる映像やフィードバック内容の録画や録音をお断りいたします。
- ⑤オンラインのセキュリティ強化への協力やの使用方法につきましては、説明書を郵送いたします。
- ⑥開催日前に関係者および受講者間にてオンラインのテスト試行をさせていただきます。

⑦ネットの不具合などが起きた場合、コースの途中で中断、もしくは延期などの対応となる場合があります。

IV. プレゼンテーションスケジュール

- ①症例映像プレゼンテーションは、1日目、3日目、5日目 となります。
- ②2日目、4日目に関しては、1日目及び3日目のFBを受けて次回のセッションに向けた解釈、方針等をパワーポイント（ワードなど）にて発表していただきます。2, 4回目の映像は、前回の映像を必要に応じて流していただきます。
- ③1回目から3日目、3回目から5回目には6週間の期間、2日目から3日目、4日目から5日目には3週間の期間を開けております。フィードバックを受けた後、期間中にケースセッションの撮影が可能となるようご調整下さい。
- ④プレゼンテーションのための資料作成指針、及び各回における到達目標は、受講決定通知とともに送付いたします。
- ⑤すべてのプログラムは講師2名、受講者4名にて共有されます。
- ⑥現時点での予定は以下の通りです。時間等に変更になる可能性があります。
- ⑦症例レポートを提出していただき、仮の修了となります。

1	8:30	9:00	9:30		11:00	11:30		13:00	14:00	14:30		15:00	15:30	17:00
	オリエンテーション	ケースの紹介 検査結果	ケースプレゼンA①	ディスカッション	ケースの紹介 検査結果	ケースプレゼンB①	ディスカッション	昼休み	ケースの紹介 検査結果	ケースプレゼンC①	ディスカッション	ケースの紹介 検査結果	ケースプレゼンD①	ディスカッション
2週間後														
2		9:00	9:30		11:00	11:30	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30		15:30	16:00
		解釈と治療方針	A①	ディスカッション	解釈と治療方針	B①	ディスカッション	昼休み	解釈と治療方針	C①	ディスカッション	解釈と治療方針	D①	ディスカッション
3週間後														
3		9:00	9:30		11:00	11:30		13:00	14:00	14:30		15:00	15:30	17:00
		治療プラン	ケースプレゼンA③	ディスカッション	治療プラン	ケースプレゼンB③	ディスカッション	昼休み	治療プラン	ケースプレゼンC③	ディスカッション	治療プラン	ケースプレゼンD③	ディスカッション
2週間後														
4		9:00	9:30		10:30	11:30	12:00	13:00	13:30	14:00	14:30		15:30	16:00
		治療的介入の妥当性の検討	A③	ディスカッション	治療的介入の妥当性の検討	B③	ディスカッション	昼休み	治療的介入の妥当性の検討	C③	ディスカッション	治療的介入の妥当性の検討	D③	ディスカッション
3週間後														
5		9:00	9:30		11:00	11:30		13:00	14:00	14:30		15:00	15:30	17:00
		治療方針と計画	ケースプレゼンA④	ディスカッション	治療方針と計画	ケースプレゼンB④	ディスカッション	昼休み	治療方針と計画	ケースプレゼンC④	ディスカッション	治療方針と計画	ケースプレゼンD④	ディスカッション

受講者1→ケースA 受講者2→ケースB 受講者3→ケースC 受講者4→ケースD

VI. 補填コースについて（詳細は検討中）

- ①COVID-19の終息後に行います。よって、時期の確定が現時点は不可能となります。
- ②コースは2日程度を予定しています。受講料の追加請求はありません。
- ③実施会場にて協力してくださる児のセッションをメインとサブの担当にて行います。
- ④本コース参加にて治療コースの修了となります。